

ボウジンテックス マークストップ



SELECT

汚染防止床用クリアトップ

鉛・クロムフリー

工場床のフォークリフトのタイヤマークや廊下床等のヒールマークの付着による汚染を防止する目的で開発された、作業性の良好な溶剤系1液湿気硬化型ポリウレタン樹脂クリアー塗料です。特に耐摩耗性、耐スリキズ性に富んだ樹脂を使用していますので、これら圧着等による汚染を防止します。

特長

F☆☆☆☆

ホルムアルデヒドの発散は少ない建築基準法、建築材料の区分は規制対象外となっている

1. フォークリフトなどの耐タイヤマーク性に優れる
2. ハイヒール、安全靴などの耐ヒールマーク性に優れる
3. 耐摩耗性、耐スリキズ性に優れ、床を保護する
4. コンクリート地肌の質感を生かすとともに耐摩耗性が向上
5. 1液型で使いやすい

PLACE



用途

1. 各種工場、倉庫等でフォークリフトが走行する床
2. 工場、廊下、ロビー、事務室等で耐スリキズ性や耐ヒールマーク性が要求される床

性能

試験項目	試験方法	結果
引っかき硬度 (鉛筆法)	JIS K 5600-5-4に準ずる。すり傷	2H
耐摩耗性 (mg) (摩耗輪法)	JIS K 5600-5-9に準ずる。摩耗輪CS-17荷重500g×2・1000回転	16±5
耐水性	JIS K 5600-6-1に準ずる。水道水に7日間浸漬	異常なし
耐アルカリ性	JIS K 5600-6-1に準ずる。炭酸ナトリウム5%水溶液に48時間浸漬	異常なし
耐酸性	JIS K 5600-6-1に準ずる。硫酸5%水溶液に48時間浸漬	異常なし
耐温水性	50℃温水に48時間浸漬	異常なし
耐候性	屋外暴露1週間	黄褐色変
塗料の外観	—	淡黄色クラー
ホルムアルデヒド放散量	JIS K 5970 デシケータ法	0.12mg/L以下 F☆☆☆☆

適応塗料

施工可能

- 水系ボウジンテックス#200
- ボウジンテックス#2000
- ボウジンテックスエポワイド
- ボウジンテックス#8000
- ボウジンテックス#5000U
- ボウジンテックス#5000Uハードコート
- ボウジンテックスマークストップ
- モルタル、コンクリート

施工不可

- 水系ボウジンテックスアルファ
- 水系ボウジンテックス#500
- ボウジンテックス#1000
- ボウジンテックス#5400
- ボウジンテックス#5500N
- ボウジンテックス#7700
- ボウジンテックス#2700DG
- ボウジンテックス#2700EX
- ボウジンテックス#8700DL

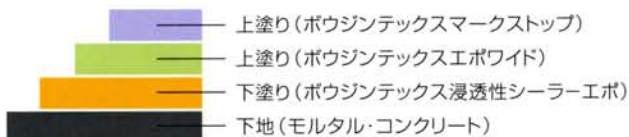
荷姿

上塗り材

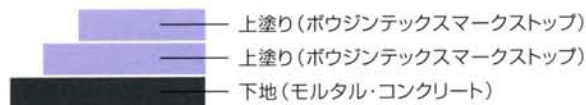
ボウジンテックスマークストップ……………16kg

塗装工程

●適応塗料の場合(例) ボウジンテックスエポワイド



●モルタル・コンクリート面



塗装仕様

■適応塗料の場合(例) ボウジンテックスエポワイド

工程	使用塗料	希釈割合 シンナー	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶セット)	可使時間 (23℃)	塗装間隔(23℃)		
								工程内	工程間	歩行可能
素地調整	新打設のコンクリート面では、夏季30日以上、冬季40日以上養生乾燥させ(モルタル面では夏季14日以上、冬季20日以上)、表面層の水分率5%以下(デジタル水分計)とする。表面層にレイトンスや緻密層があると付着不良の原因となるため、必ずリッシャー又はライナックス等でプライマーが含浸する下地面になるまで目荒らしを行い、次いで丁寧に清掃する。既設モルタル・コンクリート面では、油分・ゴミ・ホコリ・泥等を丁寧に除去・清掃し、充分乾燥させる。また、クラック・不陸等はプライマー工程後、あらかじめエポキシパテ等で充填する。									
下塗り	ボウジンテックス浸透性シーラーエポ 主剤10.5kg 硬化剤3.5kg フィラー2.5kg	—	ハケ ローラー	1	0.16~0.20 (フィラー含む)	83~103	1h以内	—	4h以上 48h以内	—
上塗り	ボウジンテックスエポワイド 主剤12.5kg 硬化剤2.5kg	—	ハケ 短毛ローラー	1	0.5~0.8	19~30	30分以内	—	16h以上	—
トップ コート	ボウジンテックスマークストップ 16kg	既調合	ハケ ローラー	1	0.1~0.12	133~160	—	—	—	16h以上 完全硬化3日以上

※塗付量にはシンナーは含まれていません。塗付量は条件により増減します。

※シンナー塗装の際、すい込みがはげしい場合はフィラーなしの浸透性シーラーエポを再度塗装してください。

■モルタル・コンクリート面

工程	使用塗料	希釈割合 シンナー	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶セット)	塗装間隔(23℃)			
							工程内	工程間	歩行可能	
素地調整	新打設のコンクリート面では、夏季30日以上、冬季40日以上養生乾燥させ(モルタル面では夏季14日以上、冬季20日以上)、表面層の水分率5%以下(デジタル水分計)とする。表面層にレイトンスや緻密層があると付着不良の原因となるため、必ずリッシャー又はライナックス等でプライマーが含浸する下地面になるまで目荒らしを行い、次いで丁寧に清掃する。既設モルタル・コンクリート面では、油分・ゴミ・ホコリ・泥等を丁寧に除去・清掃し、充分乾燥させる。また、クラック・不陸等はプライマー工程後、あらかじめエポキシパテ等で充填する。									
上塗り	ボウジンテックスマークストップ 16kg	既調合	ハケ ローラー	2~3	0.1~0.14	38~80	3h以上 48h以内	—	16h以上 完全硬化3日以上	—

※塗付量は条件により増減します。また、クレーン仕上げのためエポキシパテ等で充填した部分は目立ちます。

注意事項

■気温5℃以下、相対湿度80%以上、降雨、降雪、結露が予想されるときは、硬化不良をおこすことがありますので施工を見合わせてください。

■耐候性に劣るため、屋外には使用できません。

■マークストップは溶剤系1液湿気硬化型ウレタン樹脂ですから、空気中の湿気に触れると反応しますので、開缶後は速やかに使い切ってください。残塗料は開缶後保管しますと缶の中で徐々に増粘・ゲル化を生じます。

■2液型塗料は気温が高い場合、極端に可使時間が短くなりますので、手際よく塗装してください。

■使用前には充分攪拌してください。

■施工時は火気厳禁、また溶剤中毒に充分注意してください。

■換気が不十分である場合、乾燥が遅れるおそれがあります。

■材料の保管・取り扱いには消防法、労働安全衛生法に基づき充分な管理をお願いします。

■静電気をきらう床には施工しないでください。

■詳しくはMSDSをご参照ください。



水谷ペイント株式会社

大阪市淀川区西三国4丁目3-90 ☎06(6391)3151

東京・北関東・中部・大阪・高松・広島・福岡・北海道

081205000019